



# 「いわき民報ふるさと出版文化賞」に関する資料の探し方②

## 《第6回～第10回》

平成29年5月 発行(改訂版)

### いわき民報ふるさと出版文化賞とは

いわき民報社主催。平成18年、いわき民報の創立60周年を記念して創設された。小説・詩・短歌・俳句・川柳などの文芸、調査・研究報告・記念誌などの記録、伝記・随筆・その他を対象に、市内在住者または市内に通勤・通学している人の出版物を顕彰し、いわきの文化の発展に寄与することを目的に実施している。

### 1. 図書

#### (1) 資料検索システムで調べる

書名・著者名・件名などにキーワードを入力して検索します。キーワードがあいまいな場合は、「～で始まる」(前方一致)、「～を含む」(中間一致)などの条件付けをうまく使いましょう。

#### ◆平成24年度(第6回)

【いわき民報掲載日: 平成25年3月29日】

	受賞作品	内容	分類
最優秀賞	『春告げ鳥』 (北郷光子//著)	農業を営む著者の日常を詠った歌集。「三月一日 三重苦」「放射線量」など、東日本大震災の経験も詠いこまれている。	地域 911.1 カ
優秀賞	『樹間の絵』 (伊藤雅水//著)	家族への想いが綴られた歌集。特に兄を詠んだものが多く、歌集名も兄から贈られた油絵「樹間」から名付けた。	地域 911.1 ト
優秀賞	『浜通りの熊野神社めぐり』 (小泉明正//著)	著者が住む平中塩地区の鎮守神は熊野神社であることから、浜通りに点在する熊野神社41社の由来、例祭などについて多くの写真とともにまとめたもの。	地域 175 ト
特別賞	『かもめの視線で見た津波被害の記録』 (酒井英治//著)	空撮家である著者が、震災前に撮影したいわきの美しい海岸線の風景と、震災により姿を変えたいわき市沿岸の写真を収録した空撮写真集。	地域 369 カ
特別賞	『いわき発・鮫川折々紀行』 (おやけこういち//著)	郷土史研究家である著者が、長年追い続けてきたテーマである「鮫川」。勿来方部を流れるこの鮫川とその水系流域の歴史や、そこに暮らす人々の姿が綴られている。	地域 291 カ

#### ◆平成25年度(第7回)

【いわき民報掲載日: 平成26年6月26日】

最優秀賞	該当作品なし		
優秀賞	『磐城平藩戊辰戦記』	平安会(旧磐城平藩安藤家家臣の会)発行。平成22年に新たに発見された磐城平藩士16名による戊辰戦争の記録集。	地域 210.6-1 カ
優秀賞	『いのち —3・11震災をのりこえて』 (そのべあきら//著)	震災で愛する妻を失った男性を主人公にした物語。震災を経験した著者が描く、ドキュメンタリー的な価値も評価された。	震災 F リ
特別賞	『ナニヤトヤラ 五行歌集』 (大友誠三//著)	孫や先立った妻など家族を詠んだ歌が、多数収録されている。穏やかな人柄が作品に表れた心温まる歌集。	地域 911.1 カ
特別賞	『いわき語の海へ』 (夏井芳徳//著)	急速に消えつつあるいわきの言葉。著者は、そのことに危機感を感じている。著者の体験に基づいたいわき言葉の辞典「私のいわき語辞典」も収録。	地域 818 カ

## ◆平成 26 年度（第 8 回）

【いわき民報掲載日：平成 27 年 4 月 25 日】

最優秀賞	『農民作家 上泉秀信の生涯』 (中山雅弘//著)	都新聞(現東京新聞)文化部長として多くの作家を育て、自らも劇作家として活躍した上泉秀信。戦後、現在のいわき市渡辺町で農業を始め、農民作家として生きたその生涯を描く。	地域 910.2 が
優秀賞	『堂平』 (伊藤一泊//著)	俳誌「ひいらぎ」などに 17 年間に渡って投句してきた作品を収録した句集。	地域 911.3 仆

## ◆平成 27 年度（第 9 回）

【いわき民報掲載日：平成 28 年 6 月 21 日】

最優秀賞	該当作品なし		
優秀賞	『磐城三藩の戊辰戦争』 (上妻又四郎//著)	『戊辰私記』、『安藤対馬守信睦公』、『磐城平藩戊辰實戦記』、『復古記』、『復古外記』などをベースに、磐城三藩の戊辰戦争の全体像を詳述している。	地域 210.6-1 ワ
優秀賞	『福島県の道路元標』 (小泉明正//著)	福島県内の「道路元標」(大正期の道路法によって、全国の市町村に設置された基準点を示す標石)の設置場所 401 カ所すべてに足を運び、所在の有無や現状を記録している。	地域 682 ピ
特別賞	『昭和の子ども』 (国府田英二//著)	大正、昭和、平成と激動の時代を生き抜いてきた著者の自分史。当時の時代背景や関係する人物などが、克明に記されている。	地域 916 コ

## ◆平成 28 年度（第 10 回）

【いわき民報掲載日：平成 29 年 2 月 23 日】

最優秀賞	『奪われた若き命』 (山口紀美子//著)	戦没学生の手記『きけわだつみのこえ』から戦犯刑死した学徒兵、木村久夫の存在を知った著者は、22 年に渡って遺族と交流し、さまざまな場所で取材を重ね、無実を訴えた青年の生涯を描いた。	地域 289 ハ
優秀賞	『登山って最高！』 (若松俊道//著)	80 代にして登山を趣味とし、キノコ狩り、山菜取り、水石採集、マウンテンバイク、ヨガを楽しむ作者による隨筆、紀行文、川柳集。	地域 914.6 ハ
特別賞	『灰色な青い空』 (元の生活をかえせ・原発被害いわき市民訴訟原告団//著)	2011 年の原発事故による損害に対して、2013 年から 2016 年までの間に裁判所で訴えた、いわき市民 30 人の意見陳述書集。	地域 369 ハ

## 2. 逐次刊行物

受賞作の発表や、表彰式の模様は新聞原紙で確認できます。

『夕刊 いわき民報』(いわき民報社) [当年・昨年分は 4 階新聞コーナー それ以前のものは書庫]

## 3. インターネットで情報収集

○いわき民報社ホームページ <http://www.iwaki-minpo.co.jp/>